

リアルタイム配信
方式に変更

測量CPDプログラム
環境要論 12ポイント
環境保全 6ポイント

〈令和3年度〉地理空間情報専門技術講習会・同認定試験のお知らせ

環境調査課程講習会 Iコース

オンライン講習会（リアルタイム配信方式）

日本測量協会の認定資格が、国土地理院の『請負測量業務の競争入札のための測量技術者の認定資格』として登録されました。

主催 公益社団法人日本測量協会
後援 国土交通省国土地理院

環境調査課程講習会「環境要論」は、実務に即した最新の環境調査に関する知識と理論並びに幅広い技術を付与し、技師クラスの技術者を養成することを目的としています。同認定試験は、受講者がこれらの技術水準に達しているかについて評価するものです。また、新公共測量作業規程では、環境地図が主題図として位置づけられ、同試験の認定者は、今後計画機関等での活用が期待されます。

認定試験科目の「環境要論」、「環境保全」、「環境調査技術」、及び「地理空間情報技術」・「測量技術者の倫理と安全管理」（共通科目）の5科目に合格すると、地理空間情報専門技術者（環境調査）として登録・認定が可能になります。

今回は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点及び受講者の利便性向上のため、全国5会場で集合して講義を行うWeb方式から、自宅・会社等で受講が可能なオンライン（リアルタイム配信方式[※]）での開催に変更します。

また、講義科目毎の御受講のご相談にも応じます。ご希望の方はお問い合わせ下さい。

※リアルタイム配信方式：Webex Meetings（オンライン会議システム）を使用したリアルタイムの受講ができる学習方式です。受講者は日本測量協会から通知された講習会等の開催日時にインターネット回線から講習会等に参加（接続）し、受講（視聴）及び質疑応答が可能な双方向型のオンライン学習システムです。

1. 受講要件および認定試験受験資格

- 1) 受講要件：どなたでも受講できますが、環境調査について十分な実務経験を有している事が望ましい。
- 2) 受験資格：測量士もしくは測量士補の資格を有し、測量に関する実務の経験が3年以上ある者

2. 日程

講習会 令和 3年 6月21日（月）～ 6月23日（水）

認定試験 令和 3年 6月24日（木）

※認定試験会場は札幌、東京、名古屋、広島、高松のいずれかの選択になります。

| | | | | |
|---------|----------|---------|----------|-------|
| ・環境要論科目 | 6月21日(月) | 9:30 ~ | 6月22日(火) | 16:30 |
| 認定試験 | 6月24日(木) | 10:00 ~ | 11:30 | |
| ・環境保全科目 | 6月23日(水) | 9:30 ~ | 6月23日(水) | 16:30 |
| 認定試験 | 6月24日(木) | 14:00 ~ | 15:30 | |

3. 事前接続テスト

本講習会のお申込み前に事前接続テストを実施し、「リアルタイム配信方式による講習会」にご自身のパソコンやインターネット回線の環境から接続（受講）できるかご確認願います。

- i) サポートされているブラウザ及びインターネット回線の環境をご確認ください。
- ii) オンラインによる接続テストを行い、事前に視聴できるかご確認をお願いします。
詳しくは、「[事前接続テストのご案内](#)」をクリックしてください。

4. 受講方法

講習会開催日の数日前に、オンライン講習会の受講に必要な URL 及びパスワードをメールで送付致します（Webex システムから送信）。

※講習会開催中は、受講確認のためパソコンの前に着座し Web カメラを起動してください。

このため、ご受講にあたりカメラ付きパソコンあるいは、外付けのカメラが必要です。

詳細につきましては、受講開催日の概ね 1 週間前にメールにてお送りする受講票及び「講習会当日の接続方法」をご確認ください。

教材（テキスト）は、受講開催前日までに郵送等で送付致します。

5. 認定試験

認定試験会場は次の 5 会場を予定しています（札幌会場、東京会場、名古屋会場、広会場、高松会場）。

お申し込みの際、希望される受験会場を選択してください。

※受験会場については、受講者の応募状況によりご希望に添えない場合がございます。

※申込締め切り日以降の受験会場の変更は出来ません。

※認定試験会場では、3密対策として換気の徹底や衛生対策、座席間隔を広くするなど、ソーシャルディスタンスに配慮して実施致します。

また、感染予防策として、検温、マスク着用等にご協力頂きますようお願い致します。

6. 講師 日本測量協会認定講師

7. 受講定員 50 名

8. 主な講義項目

(一部抜粋)

| | 講義項目 | 日数 | 講義内容詳細 |
|------|-----------|-----|---|
| 環境要論 | 環境調査 | 0.5 | ・環境調査のあり方 ・環境調査と各種主題図（環境地図） |
| | 環境トレンド | 0.5 | 最近の環境問題例 ・自然エネルギー（太陽光発電、風力発電） ・大気汚染、原発汚染、水質汚染 ・地球温暖化 |
| | 関連法規 | 0.5 | ・環境基本法 ・公害防止条例 |
| | 電子国土等の利活用 | 0.5 | ・電子国土（国土地理院）の利活用 ・その他DMの利活用 |
| 環境保全 | 環境保全 | 1.0 | ・里山保全 ・都市緑地 ・河川環境 |

9. 教材 講義テキスト

(テキストはお申し込みの際にご入力いただいた住所に郵送いたします。)

10. 受講料及び受験料

| | 全科目 | 受講料 | 受験料 |
|-------------|-------------|----------|-----------|
| 会員 | 34,100円(税込) | (27,100 | + 7,000) |
| 一般 | 41,100円(税込) | (34,100 | + 7,000) |
| <hr/> | | | |
| 環境要論 | | | |
| 会員 | 21,500円(税込) | (18,000 | + 3,500) |
| 一般 | 28,500円(税込) | (25,000 | + 3,500) |
| <hr/> | | | |
| 環境保全 | | | |
| 会員 | 12,600円(税込) | (9,100 | + 3,500) |
| 一般 | 19,600円(税込) | (16,100 | + 3,500) |

11. 免責事項

- 1) 受講者は、リアルタイム配信方式による講習会等を利用するにあたり、自己の費用と責任でリアルタイム配信方式による講習会等を利用するために必要となるパーソナルコンピューター等の情報端末、インターネット回線、その他設備を用意するものとします。受講者のインターネット回線の状況、情報端末の環境、その他予期せぬ理由により、リアルタイム配信による講習会等の中断、速度低下、障害、停止もしくは視聴不可などの事態が発生した場合、これによって受講者に生じた損害について日本測量協会は一切責任を負いません。
- 2) 日本測量協会は、日本測量協会によるリアルタイム配信方式による講習会等の提供の中断、停止、終了、利用不能または変更、その他リアルタイム配信方式による講習会等に関して受講者が被った損害について賠償する責任を一切負いません。
- 3) 上記1)、2)の事態が生じた場合、日本測量協会の責めに帰すべき事由により生じたことが明らかな場合を除き、受講料の返還はいたしません。

12. 申込・その他

- 1) 申込み方法 : インターネットからのお申込みとなります。ご希望の課目名をクリックして下さい。

[環境要論科目の申込はこちら](#)

[環境保全科目の申込はこちら](#)

お申込み完了後、受講料、受験料は、下記口座へお振込み
(又は現金書留にて郵送) 下さい。なお、振込手数料は、ご負担にてお願い致します。

三菱UFJ銀行 春日町支店 普通 No. 1021323

公益社団法人日本測量協会

シャ) ニホンソクリョウキョウカイ

- 2) 申込み期限 (受講料等の入金締切日) :

環境要論 環境保全 令和 3年 6月 4日 (金)

- 3) 問合せ先

申込み案内

公益社団法人 日本測量協会 測量技術教育部

Tel: 03-5684-3355 Fax: 03-5684-3366 E-Mail: kyouiku@jsurvey.jp

- 4) その他

- ※ 申込み期限 (受講料等の入金締切日) 後は、支払われた受講料等は原則返金できませんのでご了承ください。
但し、講習会が中止等で開催されない場合は、返金いたします。
- ※ 申込み期限において申込人数が10名未満の場合は中止する場合があります。
- ※ 受験者には、後日受験結果を通知致します。
- ※ 地理空間情報専門技術者認定に登録更新制度が義務化されましたので、当該技術者認定登録後、5年毎の登録の更新が必要となります (更新申込時に測量CPDポイントが30ポイント必要です)。
- ※ この講習会は、測量CPDポイントの対象学習プログラムです。

※禁止事項 本講習会のコンテンツを著作権者 (日本測量協会) に、無断で複製、放送 (有線・無線)、上映、公開、貸与などすることは法律で禁止されています。また、オンライン講習の画面キャプチャ、録音、録画などは禁止します。